

平成22年度第2回 新居浜市青少年センター運営協議会会議録

日 時 平成23年2月14日（月）午後3時00分～午後3時24分

場 所 新居浜市市民センター 別館4階 大会議室

出席者 委員14人

塩崎 博文	真鍋 耀江	岡松 良二	岩井 浩
足立 敏樹	関 福生	藤田 裕彦	伊賀 洋介
越智 正信	後藤 宏治	橋本 真由美	土岐 幸則
菅 幸広	八子 美代子		

市職員3人

教育長 阿部 義澄

事務局 青少年センター所長 神野 盛雄 同主査 山之内 奈緒美

欠席者 委員6人

神野 洋行	梶原 龍吾	久石 保	続木 明美
佐伯 剛	中森 吉弘		

傍聴者 なし

議 題

- (1) 議案第5号 青少年善行表彰について
- (2) 議案第6号 少年補導委員の推薦について

会 議

<午後3時00分開会>

○事務局（神野盛雄） ただいまから、平成22年度第2回新居浜市青少年センター運営協議会を開催いたします。

なお、会議は、会議資料1ページでございます会次第に沿って進めさせていただきます。

出席委員数を御報告申し上げます。本日の協議会にご出席いただいております委員さんは、14人でございます。

新居浜市青少年センター運営協議会規則第6条第2項に規定されております定足数は半数以上でございます。よって、会議は成立しましたことを御報告申し上げます。

では最初に、塩崎会長から開会の挨拶をお願いします。

<会長挨拶>

○会長（塩崎博文） 皆さん改めましてこんにちは。非常に美しい景色になっておりますが、交通機関に今から支障を来すのではないかと心配しております。皆様には足元の悪い中ご出席くださりまして誠にありがとうございます。平素は、各分野、各地域で青少年の健全育成、また新居浜市のため御尽力賜わっておりますことに厚くお礼申し上げます。

本日は重要な議題が二つございます。ということで最後まで真摯な御討議をお願い申し上げます。簡単ではございますが御挨拶とかえさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○事務局（神野盛雄） ありがとうございます。続きまして、阿部教育長から開会に当たっての御挨拶をいただきたいと思っております。教育長よろしくお願いいたします。

<教育長挨拶>

○教育長（阿部義澄） はい。失礼いたします。会長さんも言われましたが何んでこういう日に開催したのか。計画した事務局が一番悪いじゃないかと思っておりますが、事務局は笑っております。明日の朝はどうなるかなと、これで冷え込んで凍ったらもう朝は先生だいぶ忙しくなるじゃないかなという気がしますが、せめてそうならないようそれぞれ気をつけたいと思っております。

実は、藤田裕彦はまだ来てないのですが、二人の校長さんは来られてますが、校長連絡網で、中学校についてはもう部活動は今日中止せ、小学校については終わりの会が済み次第帰らすように、そういうことを連絡網で対応してくれと、それと明日の朝これが続いた場合、小学校では始業時間を遅らすということを場所によっては考えないかので、その対応を今してもらっております。そういうことで少し遅れて来ますがよろしく御理解いただいたらと思っております。

なお、皆さん方の日頃からの取り組みで、私の方へ情報が入ってないのかも知れませんが、今年4月以降、超重大な事件とかいうものはなかったと思っております。不審者情報の方で気になりますことは、今日までに28件の不審者情報を出しております。その内、一番多いのは下半身露出で28件中21件と不審者の事案で一番大きな課題となっております。特に、女生徒の前でするので、その後の女生徒の心のケアが大事になってます。それとその割合から見ますと、川東地域が28件中4件、川西地域が3件、上部地域が21件と圧倒的に上部が多いです。今年4月以降に何件か犯人を捕まえたというようなことがあります。実は今日も1件不審者情報、下半身露出という形でいま伝えているところでありまして。そういうような点で、この問題について本当にいろんなところで取り組みが必要でないかなと思っております。

やはりあと子どもたちに及ぼす影響が強いで、そのあたり各所で声を掛けていただいたらと思っております。

なお、この場で言うのは申し訳ないのですが、足立課長さん、岩井課長さんには長いことお世話になりました。新聞を見ましたら人事異動で変わられるということで、本当にお世話になりました。実は喜光地でいろいろ一昨年、今年といろいろ子どもがあったとき率先して土曜日たびに地域活動をしていただきました。ほんとうにありがとうございました。お礼を言って終わらせていただきます。

<新任委員紹介>

○事務局（神野盛雄） ありがとうございます。次に、新任委員さんを御紹介申し上げます。選出区分は、各種関係団体を代表する協議会委員として、平成23年1月1日付けで、新居浜市民生児童委員協議会から山本房子さんの後任として、新たに橋本真

由美さまが運営協議会の委員に就任していただきました。皆さまには御存じの方とは存じますが、橋本委員さんに自己紹介をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

○関係団体委員（橋本真由美） はい。御紹介いただきました橋本真由美と申します。一応、民生児童委員協議会を代表してということですが、主任児童委員も今年で2期目になりました。山本さんが退任されたので、その後任ということでこの場にいるのが不思議なくらいですが私が代表という形になり何も分かりませんが、子どもたちのための民児協を通じて皆さんと一緒に一生懸命考えてやって参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

[全員拍手]

[藤田裕彦委員遅れて到着し、着席]

○事務局（神野盛雄） ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

それでは議事の方に移るわけですが、これからの議事進行につきましては、新居浜市青少年センター運営協議会規則第5条第1項の規定により、会長に議長役を務めていただくこととなります。塩崎会長、よろしくお願いします。

<議事>

○会長（塩崎博文） 座って失礼します。議事に入ります前に、お諮りいたします。本日の協議会を部分公開にいたしたいという件でございます。

これより審議していただきます議題2件につきましては、いずれも審議資料に推薦書がございまして、この中には推薦理由として個人情報詳しく掲載されておりますので、従前の取り扱いと同様に新居浜市審議会等の公開に関する要綱第3条及び第4条の規定によりまして、個人情報を除いて、部分公開とすることを皆さんにまず御了解していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。異議はないでしょうか。

○各委員 [異議なし。との声あり。]

○会長（塩崎博文） ありがとうございます。それでは、傍聴人の方がおれば、私が指示して退席していただくことにいたします。

<議案第5号、青少年善行表彰について>

○会長（塩崎博文） それでは早速ですが、これより議事に入ります。議案第5号青少年善行表彰についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局（神野盛雄） （挙手）はい、会長。

○会長（塩崎博文） 神野所長。

○事務局（神野盛雄） これからの説明は座ってさせていただきます。議案第5号青少年善行表彰につきまして、御説明申し上げます。

本案に関しましては、議案書の2ページから4ページに掲載いたしておりますので、順次お目通し願うとして、まず2ページをお開きください。

今年度の表彰候補者は、愛媛県立新居浜南高等学校の真鍋智行さん、3年生、1名です。推薦者は、同校校長の宮植信一さんであります。3ページ下段の5の推薦理由をご覧ください。

読み上げますので、お目通しください。「1年次の頃より、市内の福祉施設や児童センター、保育園、公民館などで積極的にボランティア活動を行っている。今年度も子どものつどいや運動会、夏まつりや福祉祭りクリスマス会やもちつき大会など、様々な活動にボランティアとして参加している。

責任感が強く、人の嫌がる仕事も進んで引き受けることができるため、周囲からの信頼は絶大である。また、活動の中で人の役に立つ喜びを実感し、自身の生きがいへと変えていく姿は尊敬に値する。

上記の理由から、高校3年間の活動を通して、地域社会に大きく貢献し、善行を積んだものと判断し、責任を持って推薦します。」という。校長先生からの推薦理由でございます。

4ページを御覧ください。前後しますが、この表彰は、推薦制となっておりまして、そこに掲載の新居浜市青少年善行表彰要綱に基づきまして、青少年の資質向上のため、特に、生活及び行動において、善行著しい個人・団体に表彰を行うというものでございます。

なお、表彰につきましては、2ページに戻っていただきまして、表の左端に記載してあります。表彰年月日は予定日でございます。日付は平成23年2月21日の予定でございます。

本協議会で御承認をいただきましたら、3月1日の卒業証書授与式も近づいておりますので、早速、教育長名での表彰手続きを執り、2月21日の予定日にはできるようにしたいと考えております。以上です。御審議よろしく申し上げます。

<採 決>

○会長（塩崎博文） ありがとうございます。ただいま所長の方から議案第5号、青少年善行表彰について御説明がございましたが、新居浜南高等学校の真鍋智行さん、3年生が3年間地域活動を非常に熱心にされ、大きな成果を挙げられたということで、校長先生の方から御推薦をいただいている訳ですが、この件につきまして、御承認いただけでしょうか。承認いただければ拍手をお願いします。

○全 委 員 [拍手]

○会長（塩崎博文） ありがとうございます。それでは議案第5号は、原案のとおり承認されたということですので、表彰手続きの方よろしく申し上げます。

<議案第6号、少年補導委員の推薦について>

○会長（塩崎博文） 続きまして、議案第6号少年補導委員の推薦についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局（神野盛雄） （挙手）はい、会長。

○会長（塩崎博文） 神野所長。

○事務局（神野盛雄） 議案第6号少年補導委員の推薦につきまして、御説明申し上げます。

本案に関しましては、5ページから9ページに掲載いたしておりますので、順次お目通し願うとして、まず5ページをお開きください。

今回の少年補導委員の推薦につきましては、角野校区から1名の推薦をいただきまして、定数欠員の補充ということでございます。

今回の被推薦者は、今村廣志さん、男性、62歳です。

6ページの推薦書をご覧ください。

推薦者は、角野公民館長の稲見弘さんと補導協角野校区支部長戸田正安さんであります。

中段の推薦理由を御覧ください。読み上げますと、「青少年問題に強い関心を持ち、自治会役員として、また、少林寺拳法の指導等を通して、青少年健全育成に積極的な活動をされており、地域での信頼も高く、補導委員として適任である。」という推薦理由でございます。

なお、任期につきましては、本協議会で御承認を受けましたら早速明日、市長の方へ委嘱していただくべく手続きをいたします。

5ページの欄の下に委嘱予定を2月16日として記載しておりますが、あくまでも予定でございますが、手続きをスムーズに行いたいと思っております。ですので任期は、委嘱日から残任期間の平成24年3月31日までということになります。

7ページを御覧ください。

今回の提案理由は、定数欠員の補充ということでありますので、この表により、少年補導委員の校区別 配置状況について御説明申し上げます。

表の左から、校区つまり支部別、男女別、そして、再任とは、2年の任期切り替えで、平成22年4月1日に再任され、2年の任期を新たにスタートした168名であります。

新任とは、平成22年4月1日に初めて委嘱され、2年の任期をスタートした17名と昨年6月29日の第1回青少年センター運営協議会において、定数欠員の補充として承認をいただき、7月1日に委嘱された9名を合わせた26名であります。

今日現在の少年補導委員は、中ほどにあります実数194名でございます。

右端の定数は、小学校区を支部単位としておりまして、200の定数を当該小学校の児童数で案分しているものでございます。

当議案の角野支部は、下から6行目にありますが、定数16のところ実数15でしたので、1名の欠員補充をするということでございます。

8・9ページには、少年補導委員の推薦選考に関する基本方針及び人選基準を掲載しておりますので、御参照ください。以上です。御審議よろしく願いいたします。

<採 決>

○会長（塩崎博文） はい。どうもありがとうございました。ただいま事務局から議案第6号、少年補導委員の推薦についての御説明がございましたが、角野校区、今村廣志さん、62歳ですが、定員補充ということでの推薦を承認いたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。承認いただければ拍手をお願いします。

○全 委 員 [拍手]

○会長（塩崎博文） ありがとうございます。議案第6号は、原案のとおり承認さ

れました。

<その他>

○会長（塩崎博文） 今日予定しておりました大きな議題2件以上は終了いたしました。せっかくお集まりいただいたわけですから、この際、その他ということで、皆さん何か御提案などはありませんか。事務局さん何かありませんか。

○事務局（神野盛雄） （挙手）はい、会長。

○会長（塩崎博文） 神野所長。

○事務局（神野盛雄） 先ほど、教育長からも御案内がございましたけど、現在委員さんとして、お世話になっております。警察から選出されておりますお二人の委員さんの人事異動についてお知らせいたします。

10日に発表された県警異動は、11日の新聞報道等で皆さんには既に御承知のこととは存じますが、足立地域課長さんと岩井生活安全課長さんにおかれましては、2月21日付けをもって異動されるということを知りました。このことについて、会長よろしくお願いいたします。

○会長（塩崎博文） ただいま所長さんの方から御報告がありましたが、地域課長の足立さまと生活安全課長の岩井さまのお二人が転出されるということで御栄転だと思いますが、我々とは最後の会議になると思いますので、まず、足立課長さんの方から御挨拶をいただきたいと思います。

○県警察官委員（足立） 21日付けで、松山西警察署の方へ転勤になります。1年間居たんですけど、上部地区の先ほど教育長さん言われような問題がございまして、大生院小学校と中萩小学校の方で防犯の110番教室を開きまして、安全協会と駐在所連絡協議会に協力してもらい110番通報で番地とか、何があったんですか。ということでパトカーのシステムに現場を入力すると現場に行くために道路を右に曲がり左に曲がるというシステムを見てもらい迅速な安全確保になっていると子供たちに大変喜んでもらい、後からお礼の手紙をいただきました。それをやってからは、あの辺ではちょっと不審者がいなくなったのではないかと考えております。何かあった場合、場所とか時間等を110番通報していただきますと早期に現場に行けますので、今後とも110番通報を活用していただけたらと思います。この1年間どうもありがとうございました。

○出席者 [全員拍手]

○会長（塩崎博文） ありがとうございます。次に、岩井生活安全課長さんお願いします。

○県警察官委員（岩井浩） 失礼します。生活安全課の岩井です。新居浜は2年目なんですけど、以前も新居浜でしたので、大変思いで深い土地であります。私の前任は組織犯罪対策課というところで覚せい剤、銃器犯罪の方を専門にやっておりました。そして新居浜で少年問題であるとか、防犯であるとか畑の違った仕事で、1年目は、実態把握に奔走し、2年目は防犯対策ということで走り回り、3年目は刑法犯を検証して思っていたところですが、思わぬ異動がありまして、皆さんには大変いろいろ御指導いただきましてありがとうございました。今後とも防犯対策に務めてまいりたいと考えてお

ります。

なお、次の部署は、県警本部生活安全部の少年課というところで、少年事件を扱う立場になります。ですからまた、何かありましたら直接連絡いただきましたら相談事のお役に立てるのでないかと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

○出席者 [全員拍手]

○会長（塩崎博文） お二人には、大変お世話になりました。ありがとうございました。今後ますます御活躍されることをご祈念申し上げ、また折に触れ私どもの御指導いただきたいと思います。よろしく願い申し上げます。さらなる御健勝をお祈り申し上げます。他にございませんか。

○各委員 [なし。との声があれば]

<議事終了>

○会長（塩崎博文） 特にないようですので、お忙しい中ですのでこれで、平成22年度第2回青少年センター運営協議会を終わらせていただきます。お帰りは足元が悪いので車に十分気をつけてください。どうもありがとうございました。

<午後3時24分閉会>